

しょ～わとらべる



かわらばん

発行NO. 146 2018



ショーワトラベルサービス
SHOWA TRAVEL SERVICE

観光庁長官登録旅行業第 1312号

〒500-8703 岐阜市香蘭1-1

tel 058-255-3367 fax 058-255-336E

e-mail: travel@showa-con.co.jp



→今月のトピックス/トラベルスタッフ2017年振り返りと2018年の豊富/世界のお正月事情

謹賀新年

2018

謹んで新春ご祝詞申し上げます。
旧年中は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。
本年も倍旧のご愛顧のほどお願い申し上げます。

ショーワトラベルサービス スタッフ一同



トラベルスタッフ2017年振り返り & 2018年抱負☆

五島常務

2017年は新しい仕事の取り組みでベトナムとロシアへの出張が多く、またWEBショッピングもスタートして充実した一年となりました。2018年は新しい芽が出てきたビジネスをしっかりと育てていきたいのと個人的には継続中の英会話を実用場面で使うようにしていきたいと思えます。

北川課長

暑い、寒い、曜日感覚なく、嵐のように駆け抜けた1年。運動嫌いの私がヨガを始めました！
2018年は他方面の分野の方々と交流をはかり、見聞を広げる1年にしたいです。ヨガ初級クラスから中級クラスへレベルアップ目指します！

熊田

昨年の抱負は時間を大切に使うこと！と掲げてましたが実際は…
大切に使える気はしますが、まだまだ磨きかける必要はあると思います。
なので本年は継続して「引き続き時間を大切に使い、趣味を作る」にします！

上野

多くの皆様と色々な場所へ行かせていただき、勉強させていただいた1年でした。
まだまだ未熟ですので、初心を忘れず旅行という仕事に向き合い楽しんでいきたいと思えます。
引き続きラーメンの食べ歩きも続行！



ティン

あっという間に1年が終わりました。去年は1年ありがとうございました。今年はずっと勉強したいもあり仕事を任せてもらえるようにもなりました。来年は、仕事を精一杯頑張りたいながらも新しいことにも積極的にチャレンジし楽しい人生を送っていきたいです！



梅田

今年の抱負は、「できることはその日のうちにやる」を目標に仕事もプライベートも心に余裕を持って行動できるようにしたいです。そして今年こそはマラソンにチャレンジしてみようと思います。ここだけの話し・・・実は大会にエントリーしてしまったので逃げられません(笑)



横井

仕事を覚えるのに必死な1年。あっという間に2017年が終わりました。今年自分から積極的に行動しいろんなことにチャレンジし仕事もプライベートも充実した1年にします。ジム通い生活も定着したので今年は何かスポーツ始めてみようと思います！



世界の面白いお正月事情♪



日本での一般的なお正月の過ごし方といえば・・・おせち料理を食べたりお雑煮を食べたり初詣に行ったり里帰りしたりと皆さんゆっくり過ごされる方が多いのではないのでしょうか？日本以外の国ではどんなお正月を過ごしているのか調べてみたところ少し変わったお正月の過ごし方があるみたいなのでご紹介致します。

・エストニア →→1日に7回食事をする！



エストニア人は元旦に7回食事をするそうです。これは新年に豊富な食料を確保できるようにという願いが込められています。7回食事をしたら、その人は次の年に7人分の力を持つことができると言われています。



・デンマーク →→食器を隣りの家に投げつける！



デンマークのおかしなお正月の過ごし方は、「お皿を隣の家のドアに投げつける」というものです。お皿を投げつけられた家は幸せになると信じられています。たくさんのお皿やカップなどの食器を投げつけられた家庭ほど、ラッキーな家庭だとされています。お正月に家の玄関にたくさんの割れた食器がある家庭は、それだけ多くの忠実な友人をもっているという証だと捉えられるそうです。

・エクアドル →→顔写真を燃やす！



エクアドルでは大晦日に顔写真を燃やす風習があるそうです。地元の人たちは行く年を象徴するような写真を集めて燃やします。これには過去を処分する意味合いがあるそうです。エクアドルでは大晦日の夜は、国中が顔写真を燃やす炎の色で埋め尽くされるといいます。



・プエルトリコ →→バケツの水をかける！



これは日本の年末にする「大掃除」と同じ概念からくる風習です。プエルトリコでは、古い年を洗い流し、新しい年を迎えようという考えがあります。大晦日の日には窓からバケツの水を放り投げて、古い年を洗い流すそうです。日本と同じように家じゅうを大掃除し、お部屋を新年用にデコレーションするそうです。